

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	1 年	2	選択
担当教員			
高見 由満子			
G (現代ビジネス学科)	S (専門科目)	BS (社会人基礎)	107 (基礎・入門科目)

授業のねらい（概要）	本授業の目的は、チームで協働するために必要な知識を学び理解し、体験を通してその手法を体得することである。さらに、この授業での学びと体験を自分の学生生活、キャリアにつないでいくことである。本授業では、他者とかかわることで他者理解と自己理解を深める。また、自分の役割を認識してチームで目標達成に向けて課題に取り組むことを習得する。これから社会に出て多様な他者とかかわり、チームとして活動するために必要な心構えと実践力を身につけるとともに、自分の強みに気づき自信を持って新たな行動に移すことを目指す。		
授業計画	第1回	ガイダンス、自己紹介ワーク、アンケート 授業の目的、概要、振り返りの意義等について理解する。受講者同志でコミュニケーションをとり関係作りを行う。 予習（時間）：シラバス内容を確認し理解する。（30分） 復習（時間）：配布されたテキスト、授業内容を振り返り理解する。（120分）	
	第2回	アイスブレイク、チームビルディング アイスブレイク、チームビルディングについて理解し、アクティビティ、ワークを通して自分のコミュニケーションの取り方について考える。 予習（時間）：自分が今まで経験したチームでの活動について考えてくる。（120分） 復習（時間）：配布されたテキスト、授業内で体験したことを振り返り理解する。（120分）	
	第3回	傾聴、FELOR、フィードバック 聴くために必要な言語的・非言語的スキル、FELORについて理解し、ワークを通して体験する。フィードバックの意義を理解して実践する。 予習（時間）：日頃の自分の聴く姿勢について考える。また、自分が話している相手の聴き方を観察する。（120分） 復習（時間）：どのような場面で学んだスキルが活かせるかを考える。体験とフィードバックから習得した聴き方、FELORを学生生活の中で実践する。（120分）	
	第4回	アサーション アサーションについて理解し、自分のタイプを知る。課題に対してアサーティブな表現を考え、ロールプレイを通して体験する。 予習（時間）：アサーションをウェブ等で調べる。日頃の自分のコミュニケーションの取り方について考える。（120分） 復習（時間）：体験とフィードバックから気づいたこと、考えたことを振り返る。学生生活の中で実践する。（120分）	
	第5回	リーダーシップ、フォロワーシップ リーダーシップ、フォロワーシップに関する理論について理解し、アクティビティ、ワークを通して自分のコミュニケーションの取り方について考える。 予習（時間）：自分が経験したことがあるリーダーシップについて考える。（120分） 復習（時間）：授業内で体験したことを振り返る。学生生活に活かせる場面を考え実践する。（120分）	
	第6回	ブレインストーミング、KJ法 ブレインストーミング、KJ法の技法を理解し、ブレインストーミング、KJ法を活用してアイデア出しをチームで体験する。 予習（時間）：ブレインストーミングとKJ法をウェブ等で調べる。（120分） 復習（時間）：ブレインストーミング、KJ法を活用し、第6回までの振り返りからチームビルディングにおける自分の課題を整理して書き出す。（120分）	
	第7回	ファシリテーション ファシリテーションについて理解し、ファシリテーター役を体験する。話し合いにおける他の役割について理解し、チームの中で実践する。お互いを観察し、フィードバックを行い気づきを得る。第1～7回の振り返りノート振り返る。 予習（時間）：ファシリテーションについてウェブ等で調べる。（120分） 復習（時間）：振り返りノート、体験とフィードバックから気づいたこと、考えたことを振り返る。学生生活の中で実践する。（120分）	
	第8回	ワーク①話し合い チームで目標達成に向けて課題に取り組む。ファシリテーター役または他の役割をワークで体験する。お互いの役割についてフィードバックする。 予習（時間）：第7回までを振り返り、自分の強み弱みを考える。強みを活かしてチームでの役割を果たすことができるように考える。（120分） 復習（時間）：体験とフィードバックから気づいたこと、考えたことを振り返る。学生生活の中で実践する。（120分）	
	第9回	ワーク①話し合い、発表の準備 チームで目標達成に向けて課題に取り組む。新たにファシリテーター役または他の役割をワークで体験する。チーム発表に向けての準備をする。お互いの役割についてフィードバックする。 予習（時間）：前回の振り返りから、チームでの次の役割に向けて準備する。（120分） 復習（時間）：体験とフィードバックから気づいたこと、考えたことを振り返る。学生生活の中で実践する。（120分）	
	第10回	ワーク①チームプレゼン発表 チームごとに紙パワポまたは模造紙で発表する。評価シートを使用して他のチームの発表についてフィードバックする。 予習（時間）：チーム発表に向けての準備をする。（150分）	

	第11回 復習（時間）：評価シートのフィードバックから気づいたこと、考えたことを振り返り書き出す。（120分） ワーク①振り返り、強み発見ワーク チーム発表までの自分の役割についてKPT法を用いて振り返りを作成、チーム内で共有しお互いにフィードバックし合う。全体共有をする。チーム内でお互いの強みを伝えるワークを行う。 予習（時間）：発表後のフィードバック、振り返りを整理する。（120分） 復習（時間）：フィードバックから気づいたこと、考えたことを振り返る。学生生活の中で実践する。（120分） 第12回 ワーク②話し合い 新たなチームで目標達成に向けて課題に取り組む。ファシリテーター役または他の役割をワークで体験する。お互いの役割についてフィードバックする。 予習（時間）：第11回までを振り返り、自分の強み弱みを考える。強みを活かしてチームでの役割を果たすことができるように考える。（120分） 復習（時間）：体験とフィードバックから気づいたこと、考えたことを振り返る。学生生活の中で実践する。（120分） 第13回 ワーク②話し合い、発表の準備 チームで目標達成に向けて課題に取り組む。新たにファシリテーター役または他の役割をワークで体験する。チーム発表に向けての準備をする。お互いの役割についてフィードバックする。 予習（時間）：前回の振り返りから、チームでの次の役割に向けて準備する。（120分） 復習（時間）：体験とフィードバックから気づいたこと、考えたことを振り返る。学生生活の中で実践する。（120分） 第14回 ワーク②チームプレゼン発表、フィードバック チームごとに紙パワポまたは模造紙で発表する。評価シートを使用して他のチームの発表についてフィードバックする。 予習（時間）：チーム発表に向けての準備をする。（150分） 復習（時間）：これまでのフィードバックから気づいたこと、考えたことを振り返り書き出す。（120分） 第15回 全体振り返り、スピーチ、強み発見ワーク、アンケート 振り返りノートと第1回から第14回までに習得したことを振り返り、全体発表する。お互いの強みを伝えるワークを行う。授業を通して学んだ実践的内容を具体的にどのように学生生活につなぐことができるかを考える。 予習（時間）：これまでの授業全体について振り返り、発表準備をする。（120分） 復習（時間）：授業全体の振り返りを行い、知識と体験から得られたことをこれからのキャリアにどのように活かすことができるか具体的に考え、レポートにまとめて提出する（150分）
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	DP（現代ビジネス学科）の2項目を意識した科目となっている。 3. 組織において協働できる能力を身に付けている 6. 広い教養に基づいた創造的思考力と、課題解決力を身に付けている。
到達目標	①多様な価値観を尊重することができる ②お互いにサポートし合う関係を築くことができる ③役割を認識しながらチームで取り組むことができる ④課題を解決するために他者に働きかけることができる ⑤自分の強みを学生生活につないでいくことができる
課題や小テスト等のフィードバックの方法	課題レポート、グループワークでの発表に対して適宜フィードバックを行う。毎回提出する振り返りノートにフィードバックを行い次回の授業で返却、フィードバック内容を全体共有する。
履修上の注意	第一回授業に必ず出席すること。（欠席、遅刻、評価等について説明）受講者同士でのグループワーク、ロールプレイ、チーム発表等を中心に行う体験型科目。チームでの発表準備では、授業外の時間に自主的に集まって話し合うことが必要になる場合がある。履修者数、習得状況等によって学期途中に授業計画を見直し、事前に説明の上で一部授業内容、順番を変更することがある。
成績評価の方法・基準	①学修意欲40％ ②レポート課題30％ ③振り返りノート30％
教科書	毎回テキスト、資料等のプリントを配布する。
参考書・教材	適宜紹介する。
備考	実務家教員
教員との連絡方法	メール（アドレスは授業内で周知）